

豊岡市記者配布資料

年月日	部 課 名	電 話	責 任 者 (役 職 名)
2025 年 7 月 30 日 (水)	コウノトリ共生部 環境経済課	0796-23-4480 (内線 2308)	瀬崎晃久 (課長)

(件名)

豊岡市環境経済事業の認定

(内容)

「環境と経済が共鳴するまち」を推進するため、新たに豊岡市環境経済事業として2事業を認定しました。

1 認定事業

事業① コウノトリ育む農法の米や有機食材をふんだんに使用した地産地消の食事の提供(認定日 6月6日)

事業② 木材長寿命化と防蟻・抗菌性能を両立する環境保護型施工サービス(認定日 6月24日)

2 事業内容

別紙を参照してください。

《問合せ》

コウノトリ共生部環境経済課経済政策係(担当: 圓山)

TEL 0796-23-4480(内線 2308)

環境経済事業の認定

～「環境と経済が共鳴するまち」を推進するため、新たに2事業を認定～

豊岡市では、「環境と経済が共鳴するまち」（環境と経済が互いを刺激しながら発展する仕組み）を推進するため、環境経済事業（環境を良くする事業活動で利益が生まれるもの）の認定を行っている。

新たに認定した事業および直近の認定状況をお知らせする。

新たな認定事業

1 コウノトリ育む農法の米や有機食材をふんだんに使用した地産地消の食事の提供

(認定番号 95)

(認定日 2025年6月6日)

(1) 事業所

もりめ食堂

(豊岡市千代田町3-6/飲食業)

(2) 事業内容

Instagram



◀ (左)コウノトリ育むお米を使用した主力商品の魯肉飯(ルーローファン)

◀ (右)食材の80%に地元食材を使用したお弁当

ア 公設市場にあるゲストハウス併設の飲食店。コウノトリ育む農法の米や地元食材を中心に使用した食事を提供している。

イ 無農薬米は契約農家から、但馬牛や八鹿豚、但馬どりなどの地元ブランド肉は地元精肉卸業者から直接仕入れている。とりわけ弁当では、食材の80%に地元食材を使用しており、主力商品は魯肉飯（ルーローファン）と日替わり定食である。

地元から直接仕入れを行うことで、鮮度の高い食品の提供を可能にするとともに、輸送による環境負荷の軽減につながっている。

ウ 顧客に対しては、食材の品質の高さや仕入れ先、環境に配慮した農法を積極的に紹介し、地産地消を発信している。今後も商品の付加価値向上のため、コウノトリ育む農法や地元ブランド品の魅力発信に取り組んでいく。

エ 地元生産者の販路拡大のため、公設市場（あおぞら市場）の活性化にも取り組んでおり、生産者と消費者が直接対話できる場としてイベントを定期開催、地域活性化につながっている。

2 木材長寿命化と防蟻・防火・抗菌性能を両立する環境保護型施工サービス

(認定番号 96)

(認定日 2025年6月24日)

(1) 事業所

ふくおか工業

(豊岡市日高町猪子垣 58-1/建設業) TEL 080-5311-9071

(2) 事業内容

HP



◀ (左)木材の防腐・防蟻効果があるホウ酸処理

◀ (右)紫外線・湿気・カビを防止する液体ガラス処理

- ア 木材のホウ酸処理「ボロン de ガード工法」と液体ガラス処理「ニッコー液体ガラス」の施工代理店として、木材保護の塗装サービスを実施している。見えない部分はホウ酸処理、見える部分は液体ガラス処理と2つの手法を併用することで、木材の長寿命化と防蟻・防火・抗菌性能の向上を実現する。また、長寿命化によって再塗装・再処理の頻度を抑えることができ、塗装資材や薬剤の廃棄物削減につながっている。
- イ ホウ酸処理は、木材の防腐・防蟻処理を行うもので、水などで洗い流されない限り効果が長期間持続するほか、無機鉱物由来のため、VOC（揮発性有機化合物）をほとんど排出しない。
- ウ 液体ガラス処理は、木材の表面をガラスコーティングし、紫外線・湿気・カビによる劣化を防止する。難燃性や抗菌性を向上させる効果もあり、木材の美観を長期間保つことができる。
- エ 「環境+安心+美観」を特徴に、木材の長寿命化と防火・防蟻・抗菌対策が一体化した施工サービスとして展開を図っていく。

環境経済事業の認定状況

認定数 86事業 (83事業者) (2025年7月30日現在)



◀ 市ホームページ
環境経済事業
紹介ページ

[問合せ] コウノトリ共生部環境経済課経済政策係 (担当 圓山)
TEL0796-23-4480 (内線 2308)